

令和4年10月1日

福知山市議会議長 様

会派名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司

政務活動費実績報告書

令和4年4月1日付け福議発第318-5号により交付決定のあった政務活動費において、令和4年度上半期（4月から9月）の政務活動が完了したため、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

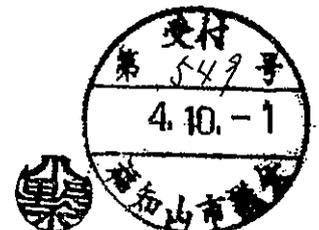
記

- 1 令和4年度政務活動費の額（上半期） 110,940円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項目	金額（上半期）	主な支出内容
調査研究費	18,480	タブレット端末通信費
研修費	92,460	セミナー受講料、交通費
広報費	0	
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合計	110,940	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその用途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目：調査研究費
 合計金額：18,480円

公 納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和4年度	番号	6700026244-00-00
納付者	〒 - 福知山市字内記13番地の1	
	福知山未来の会 様	
タブレット端末通信費議員負担金 (会派請求分) 令和4年度 上半期分		
納付金額	18,480円	
納入期限	令和4年 9月30日	
所属	01010000 市議会 議会事務局	
会計	01 一般会計	
款	22 諸収入	
項	04 雑入	
目	03 雑入	
節	01 雑入	
細節	60 その他の雑入	
説明	15 タブレット端末通信料議員負担金	
上記のとおり納付してください。 令和4年 9月20日 福知山市長 大橋 一夫		
上記のとおり領収しました。		
京都府福知山市 市町村コード 262013		
(納付者保管)	領収日付印	
		

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西みらい銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)	

65000089410000



タブレット端末通信費 4,620円×4名分=18,480円

タブレット端末使用状況表

(令和4年4月1日～令和4年9月30日)

会派名(福知山未来の会)

使用日	使用目的	使用内容
4月6日	会派内協議	上半期政務活動費について
4月12日	会派内協議	令和4年度政務活動費研修計画について
5月19日	会派内協議	6月定例会一般質問について
5月26日	会派内協議	6月定例会一般質問について
5月30日	会派内協議	6月定例会議案について
6月10日	会派内協議	議会図書室閲覧図書について
6月13日	会派内協議	6月定例会各常任委員会の対応について
6月20日	会派内協議	6月定例会予算審査委員会について
7月7日	会派内協議	7月度各委員会の予定について
7月19日	会派内協議	議会改革検討会議会派協議事項について
8月5日	会派内協議	8月度各委員会の予定について
8月18日	会派内協議	9月定例会一般質問について
8月24日	会派内協議	9月定例会一般質問について
8月26日	会派内協議	9月定例会議案について
8月30日	会派内協議	決算説明会について
9月7日	会派内協議	9月定例会各常任委員会の対応について
9月12日	会派内協議	9月定例会予算審査委員会について
9月16日	会派内協議	決算委員会質問事項について
9月22日	会派内協議	決算委員会質問事項について
9月29日	会派内協議	上半期政務活動費について

(様式1)

令和4年6月6日提出

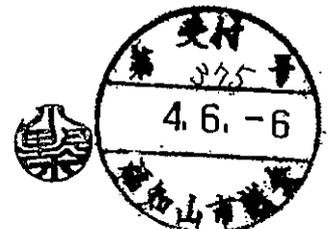
福知山市議会

議長 高橋正樹 様

会 派 名 福知山未来の会
代表者名 森下賢司

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和 4 年 4月11日(月)～ 4月12日(火)
- 2 研 修 先 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 中嶋 守 田中法男
- 4 経 費 合計27,800円(13,900円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
『令和4年度 第1回市町村議会議員特別セミナー』
講師 福井県知事 杉本 達治 氏
中央大学文学部社会学専攻 教授 山田 昌弘 氏
京都大学大学院地球環境学堂 准教授 浅利 美鈴 氏
バリューマネジメント株式会社 代表取締役 他力野 淳 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書 (福知山未来の会)

令和4年4月11日(月)～12日(火)

参加者 中嶋 守 田中法男

場 所 全国市町村国際文化研修所 (滋賀県大津市)

『令和4年度 第1回市町村議会議員特別セミナー』

(1) 「地方行政と政策デザイン」

講師 福井県知事 杉本 達治

- ・職員グレド⇒職員の行動規範…目標があるわけではない
指示待ちの職員は要らない
上司の顔をうかがってばかりいては前に進まない
災害の現場では自分が判断しないと生命が救えない
現場では苦情を聞くばかりではない こちらの意見も伝えられる
予算がなくなっても何らかの知恵を出し合う仕掛け作りが大切である
働き方改革をするためには効率化はどうしても必要である
- ・市町村(小規模になればなるほど)の技術職員は不足
Uターン・Iターンは市町村ではなく都道府県までである
→県と市町村との協働職員チームを設置
- ・新たな子育て支援
目標…Iターン核家族が安心して子育てできる環境整備
→頼れる親世代と同居していない家族をターゲット
子育て支援に必要なのは「お金・時間・体力」…どう軽減するか
→子育ての負担軽減だけではなく「子育ては得する」という政策

(2) 「少子化問題の日本的特徴」

講師 中央大学文学部社会学専攻 教授 山田 昌弘

- ・不安定収入の男性は結婚できない状況にある→出産に結びつかない
⇒不安定収入の男性と結婚する女性を増やすこと
保育所を作ったら婚姻率が上がるのか
…子どもが増えてこそ保育所を作る必要が出てくる
- ・日本は恋愛を重視していない
親は子どもの将来に責任を持つという意識が強い
→高等教育まで親が負担するのは当然という感情
…子どもにみじめな思いをさせたくない
- ・日本の特有な社会意識
目前のリスクしか意識しない…将来のリスクは考えもしない
→中流生活から転落するような結婚はしない

世間体の評価を気にする

他人より劣るのなら結婚しない（親元で生活している）

(3) 「行動するSDGs～『ごみ』からのアプローチ～」

講師 京都大学大学院地球環境学堂 准教授 浅利 美鈴

- ・家庭ごみ(燃やすごみ)の3割が食料品
日本人は「ごみ＝燃やすもの」と考えている
→世界の焼却施設の7割が日本にあるといわれている
40年前まではあまり存在していなかったごみ
使い捨て商品・もったいないゴミ・家庭ごみ
- ・食品ごみ…調理くずと食べ残しがそれぞれ40%で同じくらい
昔は保存状態が悪かったことも原因
インスタント食品は個別されていなかった(1袋に5個入など)
→単身世帯・高齢者世帯が増えてきたので使い切り量として
売り出されるようになった。
- ・社会の動き
高齢化の社会現象…大人用オムツ・介護用オムツが家庭ごみとして多く出されるようになった
レジ袋は減少傾向…有料化
新聞折込PR紙も大きく減少…不景気
コロナ禍による持ち帰り商品の増加…家庭ごみの増加

(4) 「歴史的資源を活用した観光まちづくり」

講師 バリューマネジメント(株) 代表取締役 他力野 淳

- ・(天災・人災も含めて)一度失ったものは戻ってこない
これからは人口減少時代で税収入も減少するため文化遺産は公的保存が望めなくなる
- ・歴史的資源
地域の顔となっているので地域の人に残しておきたい
→費用を出す気はない
所有者は先祖から引き継いだものだから残さざるを得ない
→無用の長物となっている
⇒寄付することが一番簡単な保存方法となっている
引き受けてくれる人はいない
自治体も他にやることが多くあって財源がない
→結果として気がつけば失くっていたこととなる
- ・地方創生…観光は一つの突破口→稼ぐ力を取り戻す
地域の魅力を磨きあげてまちをマネタイズする

⇒観る文化財から活用する文化財へ
税金に頼らないまちづくりが持続可能なまちを作り出す
民間の自走が必要
→リスクを超えて長期的に事業を展開できる事業者を創出
する必要がある

(様式3)

経費精算書

会派名 福知山未来の会

(単位：円)

月日	支出項目	支出額	領収書No.
4月7日	研修費	13,800円	①
4月8日	交通費	14,000円	②
支出合計金額		27,800円	

支出科目：研 修 費 領収書①

合計金額：13,800円

セミナー受講料 6,900円×2名分=13,800円

領 収 書

福知山市議会
福知山未来の会 中嶋 守 様

金額 6,900 円

但し、

令和4年度第1回市町村議会議員特別セミナー(来所による受講)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和4年4月7日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹

領収書№

領 収 書

福知山市議会
福知山未来の会 田中 法男 様

金額 6,900 円

但し、

令和4年度第1回市町村議会議員特別セミナー(来所による受講)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和4年4月7日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹強

領収書No. 

支出科目：研 修 費 領収書②
合計金額：14,000円

乗車券	福知山⇄唐崎(往復)	3,960円×2名分=	7,920円
特急券	福知山→京都(片道)	1,520円×2名分=	3,040円
特急券	京都→福知山(片道)	1,520円×2名分=	3,040円
	合 計		14,000円

領 収 書 福知山市議会
福知山未来の会 様
Receipt
領収年月日 2022.-4.12
金額 ￥14,000(消費税等込み) 4/8発行
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(枚)
西日本旅客鉄道株式会社
福知山駅
福知山駅F1発行 50383-01
印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

(様式1)

令和4年6月14日提出

福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会
代表者名 森下 賢司

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和4年5月9日(月)～5月10日(火)
- 2 研修先 市町村アカデミー(千葉市美浜区)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計36,960円(36,960円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
令和4年度市町村議会議員特別セミナー①
講師 経済ジャーナリスト、大正大学表現学部客員教授 渋谷 和宏 氏
株式会社ローカルファースト研究所代表取締役 関 幸子 氏
大正大学社会共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭 氏
芝園団地自治会事務局長 岡崎 広樹 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和4年5月9日（月）～10日（火）

参加者 森下賢司

場所：市町村アカデミー（千葉県千葉市美浜区）

「令和4年度 市町村議会議員特別セミナー①」

1) 「地域経済の行方と地方創生」

講師 経済ジャーナリスト、立正大学表現学部客員教授 渋谷 和宏（しぶや かずひろ）氏

○消費トレンドの構造的変化…2013年頃から郊外型ファミレス・喫茶の出店がじわじわと続く⇒じわじわと変化したことはメディアに注目されない⇒気づきにくいが社会に浸透していった⇒団塊の世代が全員65歳以上になった年⇒65歳以上の姿が全国の喫茶店に戻った⇒子や孫もつれてくる⇒全国チェーンの喫茶店が成長産業に…トレンドの変化

○シニアの力…お金と時間があるだけでなく、若い世代に情報を伝播させて影響を与える力が大きい⇒強力な消費リーダー⇒地域創生のポテンシャルリーダーになる。キャンプ人口の急増も65歳以上が牽引している⇒高齢者による小さな変化の積み重ねで社会が変わってきた⇒今後もその傾向は続く

2) 「アフターコロナとSDGsのまちづくり」

講師 株式会社ローカルファースト研究所代表取締役 関 幸子（せき さちこ）氏

○デジタル化の促進…官民デジタル推進法⇒最も生産性の高いモデルを水平展開できる⇒リモート化・オンライン化で人々は職場中心から自宅・近所・地域中心に回帰…都市の変化▽デジタル庁が目指すもの…自助・公助の間に「共助」の領域を広げたい。データ連携の基盤を広げたり、自動走行車両の運行可能ケースを増やすことが共助の幅を広げる…デジタル化で助け合い社会を

○地方創生とSDGs…経済・環境・社会をめぐる広範囲な課題を統合的に対処⇒多くの国内省庁が関係。SDGsの本質は①総合的戦略でトータルに制度設計して横断的政策②目標年度と目標数字の明確化③主役は市民と民間企業⇒SDGsの推進が市民と企業の自立と協働を促す

3) 「地方議会改革の進め方」

講師 大正大学社会共生学部公共政策学科教授 江藤 俊昭（えとう としあき）氏

○住民自治の根幹としての議会…主要な権限は首長ではなく議会が持っている⇒権限発揮のために、定例会で期間が限られれば追認機関になってしまう⇒4年の任期にどう課題に取り組むか⇒4年間通任期の議会のあり方を探る必要▽行政は執行機関…議会として情報を集めて行政に伝えて執行させる。議員が個々で情報をもっていない

○新たな議会改革…議会がまとまれば大きな力になる⇒議会から政策サイクルを。つまり提言を出す。決議等で首長に縛りを与える。▽決算審査をしっかりとやるのが予算に繋がる▽専決処分は議会の議決権を奪うものである⇒権限保持のためにも通年議会化への議論は必要

4) 『共存』から『共生』へ～外国人住民を交えた地域づくり

講師 芝園団地自治会事務局長 岡崎 広樹（おかざき ひろき）氏

○外国に由来する人々の増加…大阪市生野区は人口比率21.7%。群馬県大泉町は2015年で人口比率3%が2040年には12%になる見込み。人口の1割は外国人になる。全国共通の傾向▽川口市芝園団地は最大時2454戸6400人の巨大団地。今、2100人が日本人、2600人が外国人。日本人住民の高齢化と若い外国人の増加⇒衝突が絶えなかった⇒共存の道をみんなで模索した

○共存から共生…地域の構成員として共に生きるために互いの文化を認め合う▽外国人は夕食後外で涼むもの⇒多少の歓声も日本人は理解してあげる▽外国にはごみ分別の制度はない⇒日本人が教える必要がある▽行事に参加してもらっただけでなく企画段階から参画してもらっ⇒役員になってくれる

支出科目： 研修費
合計金額： 30,760円

領収書		福知山未来の会様	
Receipt	領収年月日	2022.-5.-6	
金額	¥30,760 (消費税等込み)		
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類 JR tickets		
(00315 6枚)	西日本旅客鉄道株式会社		
福知山駅	福知山駅F1発行 10316-01		
		印紙税申告納	付につき大定済
		税務署承認済	

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄幕張本郷 (往復)	17,620円×1名分=17,620円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	760円×1名分=760円
新幹線	京都⇒東京 (片道)	5,810円×1名分=5,810円
新幹線	東京⇒京都 (片道)	5,810円×1名分=5,810円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	760円×1名分=760円
	合計	30,760円

支出科目： 研修費
合計金額： 6, 200円

整理番号 46
領収書発行日 令和4年5月9日

領 収 書

福知山未来の会 森下 賢司 様

¥6, 200※

但し、研修負担金として。

研修科目： 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名： 森下 賢司

入金日： 令和4年5月6日
入金方法： 銀行振込

千葉県美浜区浜田 1 - 1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 柴田 南

(様式1)

令和4年7月7日提出

福知山市議会

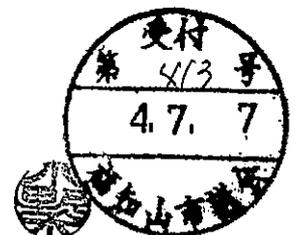
議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和4年7月4日(月)～7月5日(火)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 森下 賢司
以上1名
- 4 経 費 合計13,900円(13,900円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップマネージャーの方のために～
講師 英国王立防衛安全保障研究所(RUSI)日本特別代表 秋元 千明 氏
静岡県教育長 池上 重弘 氏
三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部社会イノベーション・エバンジェリスト
中島 健祐 氏
日本気象リーダーズ・パートナーシップ共同代表 三井住友信託銀行
ESGソリューション企画推進部 主管 三宅 香 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和4年7月4日（月）～5日（火）

参加者 森下賢司

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

国際文化研修「世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップマネージャーに方のために～」

1) 「ウクライナ侵略と世界情報戦争～新冷戦と日本の安全保障～」

講師 英国王立防衛安全保障研究所（RUSI） 日本特別代表 秋元 千明 氏

●ロシアの歴史…古来から外国の進入を防ぐためにロシアの周辺に仲間の国を作り緩衝地帯としてきた⇒周囲の国家を支配下に置いて自国を守る⇒国家の膨張、外へ外へと向かうしかなかった▽黒海やバルト海の覇権を握って国を進展させた

●第二次世界大戦後の国際秩序…大国の力学で小国の主権が脅かされてはならない⇒ロシアはこれを否定した▽ウクライナ戦争の出口…侵攻開始時の状況での停戦ならあり得る⇒負けることはプーチンの失脚を意味するのでロシアの敗退は考えられない▽ロシアの排除が必要…今後ロシアは弱体化し、世界の中心は中国からインドへと推移するだろう

2) 「地域資源としての異文化と多文化共生の地域づくり」

講師 静岡県教育長 池上 重弘 氏

●日本で年間90日以上暮らす外国人は約300万人…日本在住のベトナム人が全体の第2位になった▽外国人の5人に一人は永住資格持っている⇒ローンも組める▽外国人の高齢化…20代も多いが、60歳以上の高齢者が増加してきた⇒10年後どうなるか▽高齢化問題…日本語能力低いまま高齢者に。若い頃の労働で身体に無理をしている。医療、介護の問題が出てくる

●社会統合（多文化共生）政策を…外国人が社会の底辺や周辺にいるのではなく一緒に受け入れる▽労働政策、社会保障政策、教育政策などを日本人と同等に⇒外国人と一緒に何かをやることで顔の見える関係に▽外国人にわかりやすい表現で話す。高齢者の多い公営住宅は外国人も多いので、普段から顔の見えるつながりが必要

3) 「デジタル先進国デンマークから学ぶ、人間中心スマートシティ実現の秘訣」

講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社ソーシャルインパクト・パートナーシップ事業部 社会イノベーション・エバンジェリスト 中島 健祐 氏

●エネルギーの自給化…1973年オイルショックで最も影響を受けたのはデンマークと日本⇒デンマークはエネルギー政策に力を入れるようになった⇒1997年に自給率100%達成▽先進廃棄物発電施設…ごみ焼却場でエネルギーを作り出す。発電所のスロープをスキー場に。あまり歓迎されない施設を敢えて誘致し、リゾート施設と融合させて地域価値を高める

●デジタル化…世界最先端。2001年から約20年かけて進展させた。日本はデンマークが20年かけたことを10年でやろうとしている⇒社会に定着するのに時間を要する▽造船のまちだったオーデンセ市をロボットのまちにした…世界のロボット企業を進出させ、デジタルとAIの先進地に▽デンマーク版マイナンバーは、学歴、職歴、入院歴などすべてデータベース化されている

4) 「持続可能な地域社会の構築に向けて」

講師 日本気候リーダーズ・パートナーシップ 共同代表 三井住友信託銀行 ESG ソリューション企画推進部 主管 三宅 香 氏

●再エネのポテンシャルと課題…カギは地産地消。企業・行政・個人消費を巻き込んで取り組む必要がある⇒脱炭素化へ…屋根貸し事業やソーラーシェアリングなどの可能性がある。

●日本の再エネ目標…2030年に電源比率38%を掲げるが、これではまだまだ低い。もっと伸ばす。

支出科目： 研修費
合計金額： 6,900円

①

領 収 書

福知山市議会
福知山未来の会 様

金額 6,900 円

但し、

令和4年度世界情勢からわがまちの未来をつくる～トップ
マネジャーの方のために～

の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

【受講者名】 森下 賢司 様

令和4年6月29日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修部
分任出納役 梅村 徹

領収書No. 409

223

セミナー受講料

6,900円×1名分=6,900円

支出科目： 研修費
合計金額： 7,000円

②

領 収 書		福知山未来の会様	
Receipt	領収年月日	2022.-7.-2	
金額	¥7,000 (消費税等込み)		
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類 JR tickets		
(00350 4枚)			
西日本旅客鉄道株式会社			
福知山駅			
福知山駅MK1発行 10351-01			
		印紙税申告納	付につき大淀
		税務署承認済	

納品書等貼付

乗車券	福知山⇄唐崎 (往復)	3,960円×1名分=3,960円
特急券	福知山⇒京都 (片道)	1,520円×1名分=1,520円
特急券	京都⇒福知山 (片道)	1,520円×1名分=1,520円
		合計 7,000円

(様式1)

令和4年8月8日提出

福知山市議会

議長 高橋 正樹 様

会 派 名 福知山未来の会

代表者名 森下 賢司

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和4年8月1日(月)～8月2日(火)
- 2 研修先 全国市町村国際文化研修所(滋賀県大津市)
- 3 参加者氏名 田中法男、森下 賢司
以上2名
- 4 経 費 合計13,800円(6,900円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
令和4年度「第2回市町村議会議員特別セミナー」
講師 中央大学副学長 法学部教授 大学院法学研究科教授 磯崎 初仁 氏
公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)上席研究員 藤野 純一 氏
関東学院大学法学部地域創生学科准教授 社会構想大学院大学特任教授
牧瀬 稔 氏
磐梯町最高デジタル責任者 愛媛県・市町DX推進統括責任者
菅原 直敏 氏
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書（福知山未来の会）

令和4年8月1日（月）～2日（火）

参加者 田中法男、森下賢司

場所：全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

令和4年度「第2回市町村議会議員特別セミナー」

1) 「政策に強い議会をつくるー討議する議員・役立つ議会」

講師 中央大学副学長 法学部教授 大学院法学研究科教授 磯崎 初仁 氏

- 自治体議会はどうか…二元代表制。首長も議員も選挙で選出し、ともに代表機関⇒首長は執行機関・独任制。議会は議事機関・合議制▽首長は多数に従っていればよい。議会は少数意見も聴く。
- 議会の政策力強化…議員の政策力強化⇒議員活動を行う中で養成する▽議会や会派として共同議員研修を実施する▽重要議案の採決前に議員間討議の実施を
- 政策形式ごとの審議ポイント…基本計画の審議。首長提案の計画案でも議会は修正できる▽予算案の審議。予算編成に関する意見を決議し、反映されない予算案は否決または修正を▽条例案審議。付帯決議によって執行の際の配慮や将来の見直しを促す

2) 「市町村における脱炭素のススメ」

講師 公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）上席研究員 藤野 純一 氏

- 世界の温暖化対策…2015年9月、持続可能な開発のための2030年アジェンダ（SDGs）採択。同年12月、COP21パリ協定採択▽自然災害別報告数の変化。1980年代と2000年代の比較で、熱波は3.32倍。土砂崩れ1.48倍。洪水2.34倍。地震1.24倍
- 地域の再エネ活用…2030年までに100か所の「脱炭素先行地域」を作る。全国で重点対策実施。快適さを逃がさない住まいとオフィス。森林と共生できる暮らしを。太陽と風の地産地消を

3) 「人口減少時代における地域創生を進めるポイント」

講師 関東学院大学法学部地域創生学科准教授 社会構想大学院大学特任教授 牧瀬 稔 氏

- 地方創生…住民の福祉の増進。福祉の向上▽2014年、まち・ひと・しごと創生法。2040年には全国98.9%の自治体で人口が減少する。地方創生は、少なくなる人口を自治体間で奪い合う競争でもある⇒その準備をしておくこと
- 自治体間競争…対象者や対象地域など、ターゲットを絞る必要。それぞれの地域の特色を活かして、他の地域から住民を獲得する▽マーケティングやブランド化など、民間企業の手法が求められる▽地方自治体から「地方政府」への変貌が求められる時代が来る

4) 「自治体DXの基本と議会の役割」

講師 磐梯町最高デジタル責任者 愛媛県・市町DX推進統括責任者 菅原 直敏 氏

- DXとはデジタル変革…デジタル技術は手段であり目的ではない▽すべての人が同じ技術を使えることで課題が解決されて大きな価値を生む。社会のセーフティネットのためにお金をかけて導入するのがデジタル技術▽キャッシュレスが使えない中小企業はダメになる
- 磐梯町役場の取り組み…古いパソコンは使わない。逆に業務が遅くなる▽保育士の労働環境の改善のために実施。事務作業の軽減になり、その分を保育にまわせる▽人口約3000人、職員約100人の町。小さな自治体ほどやりやすい。関わる人数が多すぎると上手くいかない

支出科目： 研修費
合計金額： 6,900円

領 収 書

福知山市議会
福知山未来の会 田中 法男 様

金額 6,900 円

但し、

令和4年度第2回市町村議会議員特別セミナー（来所による受講）

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和4年7月26日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 161

支出科目： 研修費
合計金額： 6,900円

領 収 書

福知山市議会
福知山未来の会 森下 賢司 様

金額 6,900 円

但し、

令和4年度第2回市町村議会議員特別セミナー(来所による受講)

の 研修に要する経費
として上記の金額を領収いたしました。

令和4年7月26日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 162